

Mondadori

Mondadori Franceがリバーベッドを使ってクラウドへの移行を実現

Mondadori FranceはイタリアのArnoldo Mondadori Editore (Fininvest) グループの子会社で、出版会社です。30以上の出版物を提供する同社はフランス第3位の雑誌の出版会社で、ヨーロッパ最大規模です。

フランスに拠点を持つ同社は2006年に設立され、800名の従業員を擁し、女性、男性、テレビ、レジャーなどのさまざまな分野を対象とした幅広い出版物のポートフォリオを提供しています。同社が提供するよく知られた雑誌には、Closer、Grazia、Science & Vie、Télé Star、Auto Plus、Biba、Plaine Vieなどがあります。

概要

課題

- ・ サーバーとアプリケーションをクラウドに移行する
- ・ 帯域幅の最適化によりデータとアプリケーションのフローを高速化する
- ・ オンライン出版の重要なリソースとアプリケーションを効率化し、高速化する

ソリューション

- ・ Riverbed® SteelHead™が重要な業務ツールの効率を改善

メリット

- ・ マルチチャネルの出版ソフトウェアのパフォーマンスを30%向上
- ・ 要件を満たすためにソリューションをスケールアップする機能
- ・ サーバーに新たな投資を行うことなくクラウドに移行し、応答時間と柔軟性を改善しながら電力コストと消費電力を削減

課題：クラウドインフラの進化

10%を超える市場シェアを持つMondadori Franceは、3万部から80万部の発行部数を誇る30の雑誌を提供しています。現在、フランスの人口の3分の1以上がこのグループが提供する1つ以上の出版物を読んでいます。

社内のIT部門がインストールしたサーバーで稼働するソフトウェアソリューションを活用することで、同社は長年にわたりこの出版ビジネスを実現しています。記者はプログラムの1つであるPublishing Nowを使用して、紙の出版物とインターネット向けの記事を書き、デザインを作成しています。このプログラムは、テキスト、音声、写真、動画、グラフィックなどサイズの非常に大きなファイルを使用します。2014年に同社はクラウドベースの戦略を実施することを決定し、ビジネスアプリケーションの大半をアイルランドのデータセンターにあるAmazon Web Services (AWS) でホスティングすることで、アプリケーションをヨーロッパ内に保持する目標を立てました。このようなファイルの過半数の移行が完了しているものの、このシステムには複雑な問題がありました。「最初の移行テストの結果、記者が使用しているアプリケーションのパフォーマンスが要件を満たしていないことがわかりました」とMondadori FranceでITシステム部門の責任者を務めるYves Houdart氏は言います。

AWSのデータセンター向けに1 Gbpsのネットワーク回線を2つ持つ帯域幅を設定したものの、ファイルを保存し、開き、閉じる際に処理がかなり遅延したとHoudart氏は述べます。

ソリューション：クラウドに接続するための帯域幅を最適化

この問題に対応するために、同社は市場分析を開始し帯域幅の最適化を実現できるソリューションについて調査し、現地のパートナーのNeliteを通じてリバーベッドのソリューションを導入することを決定しました。クラウドの生産性とセキュリティを高めるサポートを提供する現地のITサービス企業のNeliteが、これまでMondadoriのいくつかのITプロジェクトを支えてきました。

そこで、Riverbed® SteelHead™ CXデバイスを使用して最初のリアルタイムテストを実施することにしました。このテストではGbps接続を使用しました。このようなクラウド専用のデバイスをMondadori Franceの境界ネットワーク構造のWAN接続にインストールし、ネットワーク上のフローとデータの分析、最適化、高速化を行いました。このサービスをAWSのデータセンターにインストールしました。

「リバーベッドとパートナー企業のNeliteが当社の意向に沿ったソリューションを提供してくれたため、SteelHeadが提供するすべての機能を最大限に活用することができました」

Yves Houdart氏
Mondadori France、ITシステム部門ディレクター

「これらのアプライアンスにより、SteelHead CXデバイスを使用する場合でも使用しない場合でも、複数ファイルの転送をローカルとクラウドに対して行うことができました。SteelHeadアプライアンスを使用した結果はすばらしいものでした」とHoudart氏は言います。

ファイルをローカルに転送する時間とより遠くにあるクラウドに転送する時間の差が全くなかったとHoudart氏は述べます。

「このソリューションを購入したのは正解で、現在完全に稼働し、我が社の業務を支えています」とHoudart氏は言います。

メリット：生産性が30%向上

SteelHead CXデバイスを活用することで、Mondadori Franceはクラウド上で利用可能な60台のサーバーと50 TBのストレージを最大限に活用できるようになりました。リバーベッドがこの変革を実現しました。

「技術的にこのソリューション全体を柔軟に構成することができるため、大きなメリットが生まれています。必要なメモリや処理能力を増減することが非常に簡単なため、従量課金制の仕組みのおかげでコストを削減できます」とHoudart氏は述べます。

Publishing Nowのアプリケーションがクラウドに移行し、生産性が30%向上したため、記者とDTP担当者の業務が効率化しました。

IT部門はリアルタイムでアプリケーションのスループット、最適化、高速化を実現するクラウドアプリケーションとSteelHeadアプリケーションを活用することで、今後グローバル規模のソリューションの最適化フェーズに取り組む予定です。

この結果、一部の機能に関して夜間にそれほど処理能力の高くないサーバーを使用し、週末にその他の機能をオフにすることで、エネルギーとコストを削減できます。

インフラを完全に社外に移行したことで、同社はサーバーームへの投資を行うことなくクラウドへの移行を完了し、消費電力とコストを削減することができます。

今後リバーベッドがMondadoriにさまざまなチャンスを提供するはずだとHoudart氏は考えています。「リバーベッドとパートナー企業のNeliteが当社の意向に沿ったソリューションを提供してくれたため、SteelHeadが提供するすべての機能を最大限に活用することができました」とHoudart氏はコメントします。リバーベッドと緊密な関係を構築した結果、同社はユーザーがアプリケーションのパフォーマンスをどのように感じているのかをモニタリングするためのリバーベッドの他のソリューションを現在検討中です。

リバーベッドについて

リバーベッドの導入により、ネットワークとアプリケーションのパフォーマンスと可視化を最大化し、複雑さを克服し、クラウドやデジタルへの投資を完全に活用できます。リバーベッドのネットワークとアプリケーションのパフォーマンスプラットフォームを使用することで、企業のあらゆるアプリケーションの全ネットワークのパフォーマンスを可視化し、最適化し、是正し、高速化できます。さらに、サイバーセキュリティの脅威を発見し、緩和できます。このプラットフォームは、クラス最高レベルのWAN最適化、一元的なネットワークパフォーマンス管理（NPM）、アプリケーションの高速化（Office 365、SaaS、クライアントとクラウドの高速化を含む）、エンタープライズ規模のSD-WANを活用してパフォーマンスと可視化の課題に包括的に取り組みます。3万社を超えるリバーベッドのお客様には、フォーチュン100企業の99%が含まれます。詳細は、riverbed.com/jaをご覧ください。

riverbed